

2025 第9回全日本パンフェスティバル in 浜松 開催報告書

<全日本親子パンフェスタ>

2025年11月22日、23日に静岡県浜松市の「アクトシティ浜松」にて、パン食普及協議会（盛田淳夫会長）および全日本パン協同組合連合会（桑野龍一会長）主催の2025第9回全日本パンフェスティバル in 浜松を開催いたしました。2日間で1万5千人を超える皆様がご来場されました。

オープニングには農林水産省の野添食品製造課長をはじめ静岡県庁・静岡県給食会理事長、浜松商工会議所会頭など多くの方々のご来賓挨拶を頂戴しました。子ども食堂へのパンの贈呈式（11団体、日本パン工業会会員等から約1,300個贈呈）も行った開会式となりました。



開会式・盛田会長。桑野会長



パンの贈呈式
浜松市社会福祉協議会 宇佐美課長(右)

催し①「親子パン教室」《参加費無料》

4000名弱の応募があり、残念ながら全員を受け入れられず、抽選で3000人（新潟開催の2倍の参加者）の規模で行いました。小学生以下の方には、コックコートとコック帽のプレゼントを行ない大いに喜ばれました。

まずは、コックコートに着替え、手洗いを行い、専門学校の生徒さんからパン作りの説明を受け、パン作りを行ないました。動物パンを中心とした「パン作りの冊子」もプレゼントしており、レーズンで動物パンの目を作ったりしながらパン作りを体験いたしました。約1時間後、焼き上がった自分のパンを受取って喜んでいる子どもたちにとっては一生の思い出となったと思います。

今回、スタッフは地元の専門学校生（製パン製菓コースが主）や製パンメーカー、製粉会社、原材料メーカーなど多くの業界から派遣して頂きました。また機械メーカーにはミキサー、分割機、プルファ、モルダー、ドゥコンディショナー、オーブンなどのご協力を頂きました。深く御礼申し上げます。



パンの製作工程



パンの受け取り



ぱん食い競争

催し②「ぱん食い競走」《参加費無料》

「ぱん食い競走協会」のご協力のもと「最大のはん食い競走」と題して、ぱん食い競走の参加人数についてギネス世界記録®を目指して実施しました（パンは日本パン工業会会員が提供）。未就学児からご年配の方々まで参加しており、世界陸上メダリストの為末さん、あんぱん発祥の銀座木村屋總本店の木村社長も参加され、大いに盛り上りました。

催し③「日本パン工業会 PR ブース」《参加費無料》

日本パン工業会のブースでは会員の製品 PR やキャラクターを紹介しました。また、パン、小麦粉や小豆の紹介パンフレット配布等を行うとともに、フィンランド発祥の「親子モルック投げ」のゲームを行いました。子どもだけでなく親御さんも一緒にになって楽しんでました。

催し④「全国の有名店パン販売ブース」

全国のパンの有名店（約 80 店舗）のパンが勢ぞろいし販売が行なわれました。パンを買うための大行列が起こり、最大 30 分待ちとなっておりました。

閉会式では、ギネス記録認定員からギネス世界記録®1,432 名と認定されました。（当初の目標は 2,000 名）その認定書が、ぱん食い競走協会・為末会長に授与されました。



アンニ・トラバリー認定員、為末会長



閉会式・認定達成の記念撮影

最後に、多くの業界関係者、団体、企業の皆様からの物資・人的なご支援、ご協力のお陰で開催する事が出来ました。感謝申し上げます。また、地元静岡県や浜松市の行政・商工会議所・企業・組合、専門学校生など多くの方々のご協力のお陰で開催することができました。改めて心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

きょうも、パンびより YouTube 動画 QR コード
「第9回全日本パンフェスティバル in 浜松」

